

# ココがききたい Q&A

一般質問

## コメを守り農業振興しつつ 地域経済の活性化を



みんなでやれば宿題も楽しい!津宮小学校の放課後こども教室

### 共働きやひとり親家庭を 支えるために



久保木 清司議員

**Q** 放課後児童クラブの現状について、入所資格と保育料はどうなっているか。  
**A** 放課後児童クラブは、父親・母親・同居の祖父母等が、就労、病気療養中、同居者の介護等で昼間に児童の保育ができる場合にのみ入所できます。保育料は、通常の月は6,000円、8月は1万円です。基本料金は公立、私立も変わりませんが、私立は、細かい時間設定や教材費等の料金が加算される場合もあります。公立の場合、通常の保育時間は、午後6時までですが、月額1,000円加算で午後6時30分まで延長ができます。なお、保育料の減免制度もあります。

**Q** 津宮・大倉・香取の各小学校で、放課後児童クラブに入所している児童数は。また、香取・津宮小学校では、放課後児童クラブがなくても通所している児童がいる。津宮小学校では、放課後こども教室を実施しているが、市として必要性を感じているか。香取小学校の児童5人は、通年で、民間の学童保育施設を利用し、津宮小

**Q** 米改革により、コメの直接支払い交付金7,500円や生産調整の廃止でコメの需給が崩れると稻作農家には大打撃になる。香取の地域経渙を発展させる基本は農業振興である。農業予算を大幅に増額してほしい。  
**A** 「コメの直接支払い交付金は廃止されますが、国では水田の有効活用対策を充実させるとしています。生産数量目標の廃止については、県の農業再生協議会がこれに代わる指標を示す意向です。農業は市の基幹産業であるとの認識のもとに、変化する農業情勢に的確に対応して、有益な効果が得られるように、予算編成も含めて、最大限の努力をしていきます。

**Q** 火災発生時の市営住宅の一時使用は3ヶ月だが、大災害時の仮設住宅の使用期間は2年。被災者に寄り添って、使用期間の延長を検討すべきではないか。  
**A** 被災者への貸与は、あくまでも目的外使用で、その用途または目的を妨げな

い限度とされています。このため市営住宅は一時避難的な使用と考えられ、使用期間は民間アパート等を含めた次の居住場所確保に必要な期間と考えています。

**Q** 山田地区大久保交差点では、何度も交通事故が起り、地域住民も巻き込まれている。右折レーン設置が事故軽減につながる。検討してほしい。  
**A** 道路管理者である香取土木事務所（千葉県）と交差点の安全対策を協議し、交差点付近の区画線や交差点を注意喚起する路面標示の引き直し対策を実施していただきました。平成28年5月には、右折レーン設置等のさらなる交通安全対策を香取土木事務所（千葉県）に要望しています。

**Q** 各種選挙の投票率向上のために、本格的な対策を検討すべきではないか。  
**A** 投票所への移動が困難な高齢者等の投票機会確保のため、先進事例の研究をしています。移動投票所の事例として、島根県浜田市で移動期日前投票所を導入し



宇井 正一議員

学校の児童2人は、夏休み期間に佐原児童クラブを利用しています。大倉小学校の児童の利用はありません。児童が帰宅しても家に誰もいない家庭もあるので、放課後児童クラブの必要性は高いと認識しています。

**Q** 放課後児童クラブは何人以上で設置が可能か。また、学校からの送迎をしている放課後児童クラブがあるが、送迎を実施する条件は何か。  
**A** 利用者数は、設置の可否の基準にはなっていませんが、国の基準では、1教室の定員はおおむね40人となっています。市としては、施設の維持管理や人件費、国交付金等から、少なくとも20人前後の利用者がいることが望ましいと考えています。送迎は、山田地区、小見川地区の一部、新島児童クラブで実施しています。利用者の状況から複数の学区によることが効率的、効果的であると判断し実施しています。

**Q** 児童数の減少から各小学校への設置が難しいのであれば、津宮・大倉・香取の3校で1カ所の放課後児童クラブを設置する考えはあるか。  
**A** 平成29年度にアンケート調査を実施し、その結果に基づき、小学校との連携を含め、整備を検討していきます。



香取市は関東一の米どころ

ていますが、二重投票を防止する選挙人名簿対照を携帯電話で行うなど、対象となる有権者数が極めて少ないため可能と思われます。市では同様の投票所の有権者数が、浜田市に比べ格段に多く、環境が異なるため、車による移動期日前投票所の導入は、困難なものと認識しています。